

幸運度は住まいや土地のエネルギーバランスに左右される！

見えない世界にアプローチする

# 磁場調整で 幸せの場作り

訪れた地で確実に結果を出し、その都度クライアントが  
感激する実力ある磁場調整の腕が評判を呼び、  
エネルギーシユに全国を飛び回る、原エツコさん。

原さんによると、磁場のバランス具合が、  
そこに住む人の幸運度を大きく決めると言います。  
実際に、磁場調整とは、どのようにして行われるのでしょうか？  
アセンションにも関係する、磁場調整の重要性について、教えていただきました。

お話し◎原エツコさん 取材・文・構成◎ユカワマユミ 取材協力◎カン 撮影◎編集部 イラスト◎ツグラ・ホン多

## 光のマスターと天界が導く磁場調整

地球の総監督サナトクマラが  
すべてのタイミングをサポート

土地や場所に佇んだ時に、私はその  
場の淀み具合がすぐに分かります。こ  
の頃は、自分の体自体でダウジングで

きるようになってきていて、鳥肌が  
ワーツと立ったり、足元から大地のエ  
ネルギーがスウーツと上がってくる感  
覚があります。ダウジング状態だと「う  
わぁ、この場所は大変！」と、すぐに  
察知できます。

良い場所も悪い場所もすぐに分か  
りますが、本当に磁場が良い場所は、ハー  
トが温かくなつてリラククスして、喜  
びがあふれてきて、フワーツと軽やか  
になる感じがします。でも、今はなか  
なかそういう場所がないですね。

光のマスターであり、地球の総監督  
であるサナトクマラが、私が行う磁場  
調整を指揮しています。サナトクマラ  
が磁場調整に関係している以上、実施  
する時期も日時も完全に関係してい  
ても、準備ができた場所じゃないと  
だめなんです。

しかも、磁場調整を行う場所は、順  
番も関係しています。この地上には、  
光と通じる「グリッドポイント」が枝

葉のように分かれています。グリッ  
ドポイントとは、地球を取り巻く「見  
えない光の網目」である光の格子が交  
わった地点のことです。それらが活性  
化していくと、地球自体のエネルギー  
が強まります。

このグリッドポイントは、大地を流  
れる気の道筋「龍脈」を開くためのポ  
イントでもあり、順番に開いていかな  
いと末端まで開きません。皮肉なこと  
に、私が行かせていた場所が、元々  
はパワースポットと言われる場所がほと  
んどです。そして、そこは同時にグリッ  
ドポイントだったりするんですね。

私自身は、「白山比咩」(※)と繋がっ  
ています。そのせいか、依頼主から呼



はらえつこ◎チャネラー、ヒーラー、カウンセラー。1954年生まれ。10年ほど前から、主にヒーラーとして活動。体の病、心の病、うつ、パニック障害、人間関係の悩み、恋愛・仕事等の悩みなど、あらゆる相談を受けている。口コミで毎日クライアントからの依頼が絶えない。「心の病氣 癒しのスペシャリスト12人」(現代書林)に紹介されている。主婦でもあり、2人の子どもと1人の孫に恵まれる。現在、MMS(モダンミステリースクール)のガイド、ティーチャー、リチュアルマスターとしても活動中。

ばれて磁場調整に赴く先には、白山比咩のエネルギーが封印され、閉じ込められていることが多いです。

その他に私と関係しているのは、出雲の神々。今まで、素戔嗚尊や大国主命などの神々と関係する土地や、依頼主の元に数多く訪れましたが、それらの地は必ずと言っていいほど、龍脈・水脈や龍神系に関係していました。

### 磁場の悪さが不調を招く しかし原因に気づきにくい

良くない磁場に住み続けていると、住んでいる人たちが病気になる、あるいは事故が起きるといふふうに、いろんな災いが起きてきます。

ラップ音が激しくなったり、見えないうつを感じたり、ゾツとするような冷気を感じることもあります。その現

象がどんどんひどくなることに本人が気づく前に、病気になるったり、事故に遭ったりされているようです。

起こっていることに対して、本人はなんとか対処したいけど、病院に行っても何をしても「対処する方法がない」と言われてしまうケースがほとんどです。私のところに相談にいらした時に、ようやく磁場の悪さが原因だったと気づくわけですが、こうなると、はつきり言ってしまうので、磁場調整が大変になるんです。

それとは別で、「最近、なんだか調子が良くないなあ」と、何となく異変を感じて、事が起こる前に依頼してくる人もいます。その場合は、悪しきことが目下まで来ていても、磁場調整でストッパーをかけることができ、不幸が起こらずに済むんです。

どちらが良いかと言ったら、もちろん後者のほうがラッキーですよ。でも、自分が身を置く場所の磁場が悪いことに気づかない人が多いんです。「気のせいじゃないか」とか、「自分の考え方を前向きにすればいいんじゃないか」とか、そっちのほうに意識を向けがちで、まさか住んでいる土地自体に原因があるとは思わないようですね。

## 原さんオリジナル、磁場調整の特徴

### 依頼主は グリッドマスター

依頼主の多くは、いろんなヒーラーさんやチャネラーさんを渡り歩かれて、磁場調整を依頼してくるクライアントは、グリッドマスターであることが多いですね。

グリッドマスターとは、土地のパワーの源と言える「光十字」になっているグリッドポイントに住むか、あるいは関係している人たちです。彼ら自身は気がついていなくても、その土地のグリッドを守らなければいけない役目を持っています。

依頼主が「自分の住んでいる場所の磁場を良くしなきゃ」と気づくだけでもそのグリッドに「風」、つまり動的なエネルギーが生まれます。しかし、それだけでは、「まだ塞ったままの状態」なので、次元を高くするには、「穴を開ける」ことが必要です。

それでもうまくいかないなので私に連絡してきます。私の場合、磁場調整の他にもチャネラー、ヒーラー、カウンセラーなど、様々な手法で対応できますので、話を聞いただけで「これにはこの方法だ」とすぐに判断できます。

もちろん磁場はまったく関係ない場合もありますが、ほとんどの場合「あ、それは磁場が原因ですね、すぐに向かいますよ」とみたいな形で、彼らに呼ばれて現地に赴くことになるんです。

### すべては「上」からの 指示で成立する

「私が動く」「エネルギーが動き出す」といになります。

磁場調整を依頼された時点で、サナトクマラをはじめとする高次の存在たちからどんどんメッセージがやって来るので、それに従って動いていく。そういう要領で行っています。「上」が動かないことには、磁場調整がうまくいきません。今までも、アポイントを取っても時が満ちていなかったり、依頼主の意識が準備不足だったり、グリッドポイントとして光

を降ろすには、依頼主の土地よりも他の土地を優先させたほうが光が行き渡るので、「順番が違う」などの理由で、できない場合があります。

### 午前から磁場調整を始める理由

現地には、午前10時から11時くらいまでは到着するようにしています。

人に対するヒーリングなら、ある程度のメドがたちますが、磁場調整の場合は、現地で「上」が何を指示してくるか分かりません。そのため、半日で終わる場合もあれば、1日かかる場合もあります。

このような理由で、磁場調整を午後にと始めると、場合によっては調整が間に

に合わなくなり、結果としてやり遂げられなくなりませう。

他次元の時空も含めて磁場を調整する以上、それらの領域を整えないうちに時間切れになってしまうのは良くありません。やり残してしまつと、当然、それらのマイナスエネルギーが再び動き出すことになりませう。

### 重度の場合はサインが与えられる

磁場調整の時に、救急車や消防車やパトカーが、サイレンを鳴らして走つていくことがあります。

これは、「依頼主の住む場所が、すでに重度な状態のため、急ぎなさい」とい

う、「上」からのサインです。

### 封印をかけているエネルギーを調べる

現地では、原因の根源まで観るようになっています。

その家や土地に封印をかけているエネルギーが周囲のどこかに必ず存在するので、地図を見ながら、その界限にある淀みやすい場所のエネルギーをモニタリングします。すると、「その家に封印をかけてしまつて流れるポイント」が浮かび上がってくるんです。それら封印された場所に、光をどんどん降ろしていくと、家のある土地本来のエネルギーが活性化して、パワフルな状態になります。

### 調整後は、依頼主が場を活性化させる

磁場調整で、その土地は浅い呼吸ができるようになりませう。

それを、深呼吸ができるようになるまで、依頼主の意志の力でどんどん活性化していただきます。これは、今までエネルギーが淀んでいたところに、「番意識を向けて過ごすだけでも違つてきます。

また、龍脈・水脈を守るために大事なのは意識です。お札やお供え物などといった、3次元的なレベルでは対処できません。それよりも、「磁場調整で、龍脈・水脈を通つたんだな」と思つていただくことのほうが大切でませう。

## 天変地異とアセンションと磁場調整

地球の危機的状況を目前に神々も急ぐ天変地異への対処

神々は現在、光のエネルギーを降ろすための「グリッドポイント」を末端まで開かせようとしていて、一生懸命みたいです。

これは、より大勢の人たちにまで、

光が満ち渡るようなエネルギー的な流れを作り出すためです。地球のアセンションも近いので、「来年に向かつてなんとか」という感じで、急いでいます。

ここ最近の私は、阿蘇山のエネルギーと富士山のエネルギーを繋ぎ続けている状態でした。両方とも、そのうち噴火するかも知れないと騒がれてい

たからです。

東日本大震災にしても、1000年前に実際に大地震が起きていて、周期性があります。ということは、惑星や彗星などの天体の動きの影響によって、周期的に天変地異が起こることです。それを緩和できるのは人間だけです。

危機の大きさという点では、私は来年の5月くらいが最大に感じるのので、それに向けてずつと活動してきました。しかし現在、すでに緊迫感が高まつて

きているのは事実のようです。緊急事態ばかり起こるので、余計に神々は急いでいるようです。

「人間の意識が変われば」という思いで、神々は「こういうことがありますが、こういう時期に気をつけましょう」と警告してきていますが、決して恐がらせるためではなく、「時期が差し迫っているから、早く意識を変えて目覚めなさい」と言わざるをえない状況なんです。

「早く気づかなきゃいけない」という

# 地球のアセンションが近いので、 神々は現在、大勢の人たちに光が行き届くよう、 エネルギーの流れを作り出そうと一生懸命です。



状況であり、私たちは希望の光を保ちながら、気づいて変容することが大切です。

## エネルギーが抜け殻状態の土地に 磁場調整で神の力を降ろす

本来地上では、天のエネルギーと地のエネルギーの両方を、受け取れるようになっていきます。

2つのエネルギーが合わさると、無限のエネルギーを生み出し、地上をグルグルと循環して活性化させます。それによって、私たちはとてもパワフルなエネルギーを受け取ることができるとです。ところが現在は、どちらかか

いと地のエネルギーがほとんど塞がれ、封印されている状態です。このような要因もあり、この国の土地のエネルギー自体、場所によっては弱まっているようです。

私には、産土の神をはじめとした神々のエネルギーも、傷んでいるように感じられます。本当は私たちが早く気づけば、神々のエネルギーレベルも上げることができます。

例えば、神社とは精妙なる良い気が満ちる場所で、パワースポットのはずです。ところが、訪れた人が様々なエネルギーを「置いて」いつてしまうので、「神のエネルギーがそこには降りられない状態」になり、その土地のエネルギーが「抜け殻状態」になってしまっています。

そうなると本来の守りができないので、淀んでくるんです。神様だつて、本来は私たちにエネルギーを送ることを役目としています。神々は私たちがサポートしたくしてようがないけれども、自然界や土地への配慮がない限り、私たちのほうが神々をシャットアウトしている感じなんです。

このような状況なので、やはり、こ

の国の磁場調整をすることが大事なポイントになってきます。その土地や神社に、神のエネルギーが降りられるような「受皿の状態に変容させる」ことが急がれるんです。

## 傷ついたペガサスやドラゴンと 瀕死の精霊たちの悲痛な叫び

ペガサスや精霊などの存在たちが、最近、私のところによくやって来ます。先日、2人の方に遠隔ヒーリングを頼まりましたが、1人は、傷ついてダメージを受けたペガサスの集合意識が影響を及ぼしていました。もう1人には、傷ついたドラゴンのエネルギーがまとわりついていました。

ドラゴンというのは、本来だったら龍脈を活性化し、動かしてくれる役割を持っています。だけど、ドラゴンの思いは、すでに人間に対する恨みつらみ状態になっていました。

「本来の龍脈が封印されていたり、汚されたりして、その場所のエネルギーが動かなくなっているじゃないか」と言い、エネルギーがセメントで覆われて、フタをされているような感じだ

地球のために働き続けてきたペガサスとドラゴンも疲れている!?



と言います。

それに対して、彼らは一生懸命フタを開けようとカンカンやって、本来の龍脈を機能させようとするけれども、「もう疲れ果てている」とのことでした。

活性化している場所なら、当然、その地に住む存在たちは喜びをもって生きますよね。人間だつてそう。

だけど、いじめられたり、痛めつけられたりすると、最初は喜びをもって前向きにやっていたとしても「もう嫌だ」という感情が湧いてきます。そういう感情に、だんだん押し潰されていくものです。

ペガサスやドラゴンや精霊などは、精妙なエネルギーを抜ってくれていて本来は人間の共同体として、私たちの生活を助けてくれている存在です。そんな彼らを、人間がむげに叩き潰してきたようなものです。

## 放射能汚染から学び取り 意識進化を促す

日本は現在、放射能に大なり小なり汚染されている状況です。エネルギーというものは、私たちが知らない間に「風」や「水」によって運ばれ、それがどんどん流れているのは確かで、流れを止めるわけにはいかないですね？

例えば空気だったら、壁を作っても上から通すし、水だってせき止めても別のところから流れてしまいます。そういう感じで、「大なり小なり流れて来ている」ということなんですね。

\*

いずれにせよ、放射能のエネルギーというものが、福島から風に乗って、食べ物を介して流れて来ている。「今は人体には影響ないです」と言っていますが、微々たるモノでも影響するわけです。ホコリが蓄積していけば固くなって、そのうちこびりついて取れなくなります。

それは、放射能でも同じです。「人体に影響はないです」と言っている間は、まだチリやホコリのようなもので、拭けばなんとかなる状態です。でも、それに安心して、ほとんど対処せずに意識を変えないでいると、何も変わらないことになりました。

\*

人によっては、おしりに火が着いて命取りのような状態まで来ないと意識が変わらなことがあります。私は放射能はある意味メッセージだと思っています。皆の気づきを促進させるために来てくれている、逆に言えば「ありがたい存在かな」と思います。

ただ、それをありがたいと思えるかどうかですね。ありがたいと受け取って、意識がプラスに変わればいいわけです。そういう危機が起きたことによって、魂の目覚めが起こる可能性だって大いにあるし、それによって、逆にアセンションの波に乗れるかも知れません。

私たちは、放射能を恐れてばかりいてはいけません。それを、気づきのメッセージとして受け取り、意識を変えていくことが大切です。

精妙な領域を視野に入れ  
磁場調整で見えない存在を救う

自然を破壊すると、そこに住んでいた精霊たちの住まいを一気に焼き払うこととなります。

彼らは、「じゃあ、どこに行ったらいいの？」と右往左往し、人間を恨みながら瀕死の状態になってしまっている。磁場調整を行う際、そういう自然霊的な存在たちの訴えがたくさん聞こえてきます。人間が自然を回復していけば、彼らも少しはダメージが和らいでいくのですが……。

現在は、そのようにダメージを受けている見えない領域に住む存在たちを、磁場調整で救い出すことも行っています。彼らを癒すには、その次にアク

セスして、繊細すぎるくらいにエネルギーで扱わなければなりません。でも、無事に救ってあげることができた時、喜びのようなキラキラしたエネルギーがファットとやってくる。

彼らはその後、水がきれいでも、森にはマイナスイオンが漂っているような美しい世界に戻っていくんです。

すべての存在は影響を与え合う  
価値観を変化させて新しい地球へ

私は、人類がこのままの意識状態なら、危険だと思っています。人類の意識が、見えない存在にも影響を与えているからです。

ペガサスやドラゴン、妖精や精霊もそうですが、彼らのエネルギーがどん

どん重い状態になっています。意識が重いと、锚を降ろしたような状態になり、それに周囲が引っぱられる形となります。

それが、3次元に生きる私たちにも影響を与えています。放射能は現時点ではネガティブなエネルギーとして動いていますよね？ そのネガティブなエネルギーが、見えない存在たちの重い意識の影響を受けて、さらに重い状態となり、私たちを引っぱってしまいうエネルギーとなります。

被曝するのは、引っぱられる現象とも言えるので、危険度がより高まってくるようになります。これは、どうしようもないことだとは思っているのですが……。

だから、この負の連鎖は「今、この

タイミングで意識を変えなければならない」という警告だと思っています。

アセンションによって、現在、地球自体が次元を上昇させているということとは、結局、人間自身も次元を上昇していかなければ取り残されてしまいます。

私たちは、今後いくらかでも変われます。意識が変われば、新しい地球に住めるようになります。だけど、残念ながら意識が冬眠状態になっていると、放射能にまつわる負の影響を受けやすくなってしまっているんです。

震災という大きな気づきがあったにもかかわらず、お金や地位や名誉などのモノに捉われた生き方をしている人がいらっしやいます。その意識のまま生きていくような状態だと、そのうち、人生が行き詰まってしまうことになってしまう。

私たちは、常に変化・変容し、前進するという地球的な流れの中にいます。価値観も変わらず、流れと逆行するような生き方をしていては、魂の進化は望めないんです。

### Information

原さんによる個人セッションを開始します

11月22日(火)  
サロン・ド・クライス(東京都品川区)  
12月11日(日)  
アネモネセミナールーム  
※詳しくは、P.112をご覧ください。

お問い合わせ ビオ・マガジン  
TEL 03-5436-9200

その結果にクライアントが絶賛!

## 原さんによる磁場調整の手順

### 1 その場のエネルギーを読む

現地では最初に、その場のエネルギーを読みます。淀みに対し、「遮断され欠けているエネルギーは、宇宙的なパワーか、地のパワーか」を見抜きます。例えば、磁場に火のエネルギーが足りなければ、火のエネルギーをメインに使うことにします。火のエネルギーは龍的で、とても強い大胆なエネルギー。水のエネルギーは、柔らかく繊細なエネルギーです。

### 3 必要な天地の存在を呼び込む儀式を行う

#### ●こじんまりしたシンプルな祭壇を作る

清めのためのセージやお香を焚き、簡単な儀式を行います。磁場は私の力だけで変えられるものではないので、天界と宇宙のすべての存在のサポートを呼び込みます。その際に必ず、地球の総監督であるサナトクマラを呼び出します。場所によって、宇宙的存在が来たほうがより効果的な場合と、逆に、地の存在を呼び込んだほうが良い場合があり、ケースバイケースです。

#### ●4大元素を物理的に揃えて祭壇に置き活性化

すべてのものは4大元素でできているので、「火」「水」「土」「風」の4大元素を物理的に揃えて祭壇に置き、活性化させます。

#### ●「空」を斬ってエネルギーを変容させる

4大元素は見えない次元にも満ち満ちているので、それらエネルギーを動かして変容させなければなりません。ツールを使って高次のエネルギーと繋がり、「空」を斬り、その場の空のエネルギーを一瞬で変容させます。

※4大元素だけを整えても、磁場を変化させることはできません。すべてのバランスを整えるためには、「空の領域」を扱う必要があります。

#### ●東西南北に向かってマントラを唱える

儀式の終盤では、東西南北に向かってそれぞれの方向にふさわしいマントラを唱えて、高次元のパワーを呼び出します。その後、依頼主の家の中で、ポイントとなる場所の磁場調整をスタートさせます。

## 4 アンバランスな磁場を「白の水」と「黄金の水」で清める



淀みがちなポイントに、清め用の水をスプレー。

トイレや風呂場、台所などの水場も含め、全部屋に光のエネルギーを広げていきます。家の中でも、負のエネルギーが溜まりやすい場所は、トイレや炊事場などの水場です。私の場合、清めのために「白の水」と「黄金の水」を使います。この水は、「上」からメッセージが降りて来て、自宅の土地から掘り出した井戸の水です。特に、最近「黄金の水」を掘り出してからは、磁場調整の結果が非常にやすくなりました。この2つの水は、

清めの力がとても強く、昔は用意した水をザッと大量に流さなければいけないほどでしたが、今は2つの水をスプレーとして、シュッシュッと吹き付けるだけです。とにかく、エネルギーが高いので相当な効力を発し、清めのパワーがはばばありません。これがなかったら、この時代特有の「ハルマゲドンのエネルギー」を変容させるのは難しいと思っています。この水は天からのギフトであり、この水があるから磁場を変容できるんです。

## 5 完了のサインが天から届く

場のエネルギーが変容した時は、何からの現象がサインとして現れます。例えば、陽の光が急に強く差し込んだり、虹がバツと出たり。川や池であれば、必ずその場所にいる主みたいな存在が反応してくれます。魚が顔を出したり、トノサマガエルが鳴き出したり、亀が姿を現したり。この前は、すぐく淀んでいた池を磁場調整したら、亀と鯉が挨拶しに姿を現してくれました。普通だったら姿を現さないんでしょけど、最後は必ず姿を見せてくれます。「ああ、救われたのね! 君たち」って、本当にうれしくなりますね。

磁場調整の際に、私は自分をゼロにして「天地を繋ぐ光の柱」となります。磁場を変容させるマジカルな力は、自分が清まるほど強くなります。いかに清まっているかで、結果が変わってきます。

### 2 家や土地に天と地を繋ぐ「光の柱」を降ろす

クライアントの家や土地の中心となるポイントに、まずは「光の柱」を降ろし、天と地のエネルギーを繋ぎます。



磁場調整の依頼先用に、原さんが持ち歩いている儀式用ツール。大がかりかと思いきや、意外とコンパクト。手前のペットボトルの水は、清めの力が非常に強い「黄金の水」と「白の水」をミックスしたものだ。手にしているのは、エネルギーを動かすマジカルなペンツール。

原さん宅の敷地内に湧き出た「黄金の水」は、そのエネルギーを守るために鳥居を建立。この彫刻は、鳥居の中心にセッティングするもの。



# 原さんがレクチャー！ ハッピーライフをサポートするセルフ磁場調整の方法

場を整えるために自分でできるポイントを、いくつかご紹介しましょう。  
基本的なことを知ると知らないのでは、現実が違ってきます。  
どれかひとつを実践するだけでも、場のエネルギーがまったく変わってくるでしょう。

## 基本は、4大元素を揃えること

4大元素を象徴するツールを物理的に揃えるだけで、エネルギーが変わってきます。例えば湖に石をポーンと投げると、波紋が広がります。それと同じことを、以下の4大元素を表すツールで行い、場空間を活性化させます。

### 「地」のエネルギーを整える場合

クリスタルを置いてサポートしてもらるか、観葉植物を置くと、地のエネルギーが活性化しやすくなります。その際、イキイキしている植物を置いたり、生花を常に飾っておくのがポイントです。花は、「土から生えている場合は地のエネルギー」、「水に挿すと水のエネルギー」になります。

### 「水」のエネルギーを整える場合

風水的なものが利用しやすいでしょう。小さくても良いので、水の流れが生まれるものを置くと、エネルギーを活性化できます。

### 「風」のエネルギーを整える場合

風のエネルギーである「香り」を利用します。お香やアロマで時々部屋に香り付けするだけで、エネルギーが切り替わります。アロマの場合は、水に混ぜてスプレーしても、風のエネルギーであることに変わりはありません。

### 「火」のエネルギーを整える場合

「火」のエネルギーは、とても大事です。時々キャンドルを燃やし、「火」を活性化させると良いでしょう。

## 清めの場を持つ

コーナーでも棚の上でもいいので、自分なりの「清めの場」を作りましょう。その場所に、「私はこれがあると落ち着く」という物を置いておくと、そのツールがサポートしてくれます。見るとなんだか希望が湧いてくる、そんな「希望の光」を感じられるものを置きましょう。

クリスタルの場合、相性が合う合わないではなく、「これを持っていると落ち着く」とか、見るたびに「ああ、きれいだな」と思えるものにしてください。

## 空気を入れ換えて 部屋の気を動かす

窓を開けて換気したり、換気扇を回すのも「風」のエネルギーをバランスさせます。1日1回は窓を開けて、時々フワッとした自然の気を通すと、エネルギーが循環します。窓を締め切った密封状態で「負のエネルギーがこもって溜まる」ので良くありません。

活性化とは動的なエネルギー。動かすことをすると、流れができます。場を活性化させるためには、エネルギーの流れを起こすことが絶対に必要です。

## 水場をきれいに保つ

どうしても負のエネルギーが溜まりやすく、一番淀むところです。おいしいお料理を作って家族に食べさせても、台所に淀みがあるとその影響が食べ物にも及んで、食べる人までも「淀みの循環」に陥る可能性があります。

お風呂もあまりにも淀みすぎると、入浴するとかえって疲れる結果になりかねません。実際、何日も入浴できないクライアントがいらっしゃいました。なので、水場はきれいにしなければならないんです。開運するのにトイレ掃除をするのは、とても理に叶っています。

本当は「白の水」と「黄金の水」があれば一番いいのですが、清めのために、たまに水場に日本酒を撒いたりするのも良いでしょう。水にはその人の意識が転写されるので、浄化の際には、水に感謝の念を込めてください。

## 煮詰まった時こそ、 周囲をきれいに整える

今までの磁場調整の経験でも、浄水場と下水処理場に行った時はすごかったです。物理的な汚れではなく、負のエネルギーが相当溜まっていた。「類は友を呼ぶ」の法則通り、低次元の存在たちは汚いものが大好きだから、汚い場所に溜まります。逆に、きれいな場所は居心地が良くないので、居座れません。

なので、落ち込んでいる時に身の周りをきれいに整えるのは、「場を反転させる」にはとても効果的です。そういう時こそ、一番汚れた場所をきれいにしましょう。汚れの場を、反転させるような意識を持つだけでも、空間のエネルギーが全然違ってきます。

私の場合、煮詰ると考えるのをいったんやめて、「どこか気になるところはない？」と自分に問いかけながら掃除をして、「場を反転」させています。

## 意志の持ち方で エネルギーが変わる

その他に重要なのは、「プラスの意志」。人間は意志を使えますから、前向きな意志を活用することです。同じ行動をするにしても「ありがとう」と思いながら行うのと、「何で私が？」と不服に思っているのでは、結果が違います。

例えば、数人が同じツールを持ってエネルギーを扱った時、意志によって結果に顕著な差が出ます。ということは、「結果の現れ方は、意志の違いにある」ということ。どこまでエネルギーを変化させられるかは、その人の意志がどこまで前向きかにかかっています。